

**文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム**  
**令和3（2021）年度「職域・地域架橋型—価値に基づく支援者育成」**  
**職域・地域架橋型コーディネーター養成コース（B） 募集要項**

1. プログラムの目的及び内容

患者の価値にもとづき、医療における多職種協働や医療と地域をつなぐ支援のできる人材を育成する。

Co-production（当事者と回復を共同創造できること）、  
Trauma-informed care（トラウマが存在する可能性を熟知して支援にあたること）、  
Organizational change（これらの理念を実践できるよう組織を変革すること）、  
をコアとなる素養と位置づけ、これらを身につけるよう、実践的な学習を深める。

上記の三つの素養の獲得を通じて、患者の価値にもとづく支援（value-informed service）を行う能力が身につく。また所定の時間（年間120時間の講義受講及び実習）を修了した際に授与される履修証明により、患者の価値にもとづき、医療における多職種協働や医療と地域をつなぐ支援のできる高度な医療人材であることを客観的に明らかにすることができる。

職域・地域架橋型コーディネーター養成コースは、主に医学系研究科大学院生（医師・歯科医師・看護師免許を持つ者）、薬剤師免許を持つ者等を対象とし、当事者中心の共同意思決定など、value-informed care を実践できる人材の育成を目指す。

2. 応募資格

主に医学系研究科大学院生（医師・歯科医師・看護師免許を持つ者）、薬剤師免許を持つ者などが対象。

（1）（2）の双方を満たす方

（1）4年制大学卒業者、または大学卒業者と同等以上の学力を有すると認められた22歳以上の方

（2）医療、学校、行政（保健・福祉）などの領域で対人支援職を目指す方。または既に対人支援に従事しており、さらに高度な知識・技術を身につけようとする方

3. 募集人員

5名

4. 受講期間

2021年4月～2022年3月

5. 開催場所

東京大学本郷キャンパス・医学部附属病院内会議室（文京区本郷7-3-1）

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する東京大学の方針に従い  
オンライン開催の可能性がございます。

6. 受講内容

精神医学専門講義（計48時間）として、価値にもとづく支援専門講義シリーズ（全6回）、精神・心理機能の評価専門講義シリーズ（全12回）、発達の視点重点講義シリーズ（全12回）を受講。また、職域・地域架橋型実習（計72時間）として、精神療法的アプローチ事例演習（全6回：発表、スーパービジョン形式）、発達の視点にもとづく事例演習（全6回：発表、スーパービジョン形式）、脳・生活・人生の統合的視点演習（全6回：発表、討論形式）、職域・地域架橋型集中実習（3日間：学内での集中実習）、職域・地域架橋型外部実習（3日間：学外連携施設における実習）を実施。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する東京大学の方針に従い  
実習に関しては変更の可能性がございます。

7. 出願書類

- (1) 履歴書（書式自由）
- (2) 志願理由書（A4 1枚程度）
- (3) 応募資格を証明する書類（免許等）の写し等

8. 出願先

〒113-8655

東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 CRC A 棟 1F 精神神経科 TICPOC 事務局

9. 出願期間

令和3年（2021年）1月12日～令和3年（2021年）1月29日（消印有効）

（随時1次選考・2次選考を実施）

10. 選考方法

1次選考：履歴書、志願理由書等の書類審査により選考する。

2次選考：面接により選考する。

11. 選考発表及び受講手続き

令和3年（2021年）2月26日

選考の結果を同日までに電子メールにて通知する。

受講を認められた方には関係書類を送付する。

12. 受講料

無料。

※所定の受講料1.5万円/日（学生は0.8万円/日）にてコースCの講義を単回受講することができ、履修時間として算定することが可能。

13. 問い合わせ先

〒113-8655

東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 CRC A 棟 1F 精神神経科 TICPOC 事務局

TEL：03-3815-5411（内線:36052）

E-mail：utokyo.coproduction.training@gmail.com

URL：http://co-production-training.net/

14. その他

採用者決定後、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。応募書類は本応募の用途に限り使用し、こちらで責任をもって廃棄させていただきます。